



放課後等デイサービス おれんじ坂口



★ ひとりひとりの特性、個性を理解し、卒業後につながる支援を行います



こども家庭庁はR6年度から、放課後等デイサービスの事業に対し、必要な5領域をすべて含む総合的な支援を展開するよう求めています。全ての利用児が、個々の特性を踏まえた偏りのない総合的な支援を受けられるようにするため、5領域とのつながりを明確にした支援プログラムの策定・公表も義務付けられました。

『おれんじ坂口』では、子どもが将来、日常生活や社会生活を円滑に営めることを目標に、個々の特性に応じた『個別支援計画』の作成と、下記のような取り組みを行っています。

※5領域はお互いに関連しており、重なる部分があります。

1 健康・生活

- a. 生活状態の改善・維持
- b. 基本的な生活スキルの獲得
- c. 生活リズムや生活習慣の形成

支 ↓ 援

- 毎日健康チェックを行います。
- 着替え、買い物、調理、排泄等、身辺自立を支援します。
- 工作等を通し、生活力の向上・余暇の幅を広げます。
- 長期休暇時には、希望者のみ、お仕事体験を実施します。
- 自己選択、自己決定に向けての支援を行います。
- 構造化等により、生活環境を整えます。



2 運動・感覚

- a. 姿勢と運動・動作の向上
- b. 姿勢と運動・動作の補助的な手段の活用
- c. 保有する感覚の総合的な活用

支 ↓ 援

- 排泄時や学習時、正しい姿勢を保てるよう支援します。
- 散歩や外遊び等を通し、筋力維持を目指します。
- 視覚・聴覚・触覚を活用したゲームを取り入れ、楽しく体を動かします。



3 認知・行動

- a. 認知の発達と行動の習得
- b. 空間・時間、数等の概念生成の習得
- c. 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得

支 ↓ 援

- 個々に合わせた教材に取り組む“課題”を行い、数、形、色等を理解できるように、空間、時間等の概念の生成の取得及び、集中力を育てていくことで将来につながるよう支援します。
- 好ましくない行動の背景を探り、適切な行動に変えられるよう繰り返し支援します。



4 言語・コミュニケーション

- a. 言語の形成と活用
- b. 言語の受容及び表出
- c. コミュニケーションの基本的能力の向上
- d. ミュニケーション手段の選択と活用

支 ↓ 援

- コミュニケーションツールやサイン等を活用します。
- 相手の気持ちを理解したり、自分の気持ちを伝えることで、お友達と仲良く過ごせるよう支援します。
- 読み書き能力向上のための支援をします。



5 人間関係・社会性

- a. 他者との関わり（人間関係）の形成
- b. 自己の理解と行動への調整
- c. 仲間づくりと集団への参加

支 ↓ 援

- 様々な年齢の他校のお友達と交流できます。
- 地域の施設や児童館を利用して地域との関わりの場を設けます。
- 集団への参加や、ルールを守って、お友達と楽しく遊べるよう支援します。



土曜開所

月に1回、第3土曜日に土曜開所を行います。

(※第3土曜日が長期休暇中の場合を除く)

学校ではなかなか体験できないことを楽しむ機会としています。知らなかったことに興味を持ち、新たな発見や考える力を身につけましょう!!

保護者会

数年年に1回(年2~3回程度)保護者会を行います。

日頃の悩みや疑問を共有しませんか?「こんな研修をしてほしい!!」という要望にもお応えしていきます。

堅苦しくない形での開催を予定していますので、お友達も誘って、お気軽にご参加ください!!

〒421-0411 牧之原市坂口 633-2

☎0548-29-0219 担当: 大石

連絡先